



大阪府インテリア設計士協会

〒541-0059 大阪市中央区博労町1-6-14
TEL.06-6262-1488 FAX.06-6262-1553
URL <http://www.jp-interior.or.jp/>
E-mail ois@jp-interior.or.jp

編集スタッフ

千田・筒井・柴田・田原・森
野口・下垣・山田・奥田・岡崎

インテリア設計士 資格検定試験

合格おめでとう

第46回インテリア設計士資格検定試験が7月8日(土)・9日(日)に行なわれた。受験者は全国で1317人、合格1007人、そのうち大阪では103人が受験し、65人が合格した。受験者数においては前年比18人の増加であったが、合格者数は昨年と同じであった。10月14日(土)午後3時から、大阪南港A T C 10階にある大阪デザイン振興プラザの交流サロンで登録者に対する資格証書の伝達式が行なわれる。合格者は下記のとおり。

葉知利書

は し り が き



『大塚国際美術館』は渦潮で有名な大鳴門橋のすぐ側にある。1998年開館、地上3階地下5階の壮大なスケールを誇る陶板画のみの美術館。世界でも珍しい。8月19日 O I S と K I S 会員12名は大阪を出発。2時間半のバス旅行で美術館前に到着した。古代から中世、ルネッサンス、バロック、近代、現代に到る選りすぐりの西洋の名画、壁画、宗教画など1000余点をすべて大塚グループのオーミ陶業オリジナル陶板画で複製。本物と見間違っ精度さには舌を巻いた。特にヴァチカン、システリーナ礼拝堂、ミケランジェロの天井画「天地創造」と壁画「最後の審判」(※写真上)が原寸大でリアルに再現されていたのは驚きと同時に感動的な空間体験をした。(記・柴田)

第46回インテリア設計士資格検定試験合格者名簿

<1級>

谷川知恵美(OU)

<2級>

- | | | | | | | | |
|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|---------|
| 赤羽美穂(O) | 赤堀加奈(O) | 蘆田重喜 | 荒川昇(C) | 池田健作(C) | 石上優(S) | 石川えりな(S) | 岩佐圭介(S) |
| 岩田裕子(O) | 上尾真以(C) | 上田達也(S) | 榎本奈津紀(O) | 大重美乃(C) | 岡本真依(OK) | 沖嶋亜紀(K) | 尾木仁美(O) |
| 奥代尚加(O) | 奥田悠香子(O) | 尾崎永東(C) | 小澤将太(C) | 形鍬一成(T) | 亀山晃(D) | 河中優子(S) | 禮久剛志(C) |
| 木村彩(O) | 栗本茉莉耶(C) | 小林香苗(O) | 古林正義(S) | 小守敦子(S) | 里中崇伸(S) | 四方啓晶(C) | 重信浩太(D) |
| 柴田望(C) | 世古ゆづ紀(O) | 高南直希(C) | 多田麻奈美(O) | 谷岡由実加(O) | 玉置景子(O) | 塚本慎也(T) | 辻森仁美(O) |
| 戸島由郁子(C) | 中田明梨(O) | 中谷聡志(C) | 西上貴子(O) | 西田佳(O) | 西谷麻里絵(S) | 原田真美(O) | 平松直樹(C) |
| 備魚円香(C) | 藤健一(S) | 藤戸裕子(C) | 藤本康広(T) | 増田友季(O) | 松本麻稚(C) | 水本涼子(S) | 宮嶋雅美(K) |
| 森井康順(H) | 森本友規子(S) | 山崎春菜(S) | 山下三千世(B) | 山本愛(S) | 山元春菜(S) | 山本真梨(S) | 吉岡慎平(C) |

凡例：(C)=中央工学校OSAKA / (D)=大阪デジタルテクノ専門学校 / (H)=ヒューマンアカデミー / (K)=京都国際建築専門学校 / (O)=大阪樟蔭 / (OK)=大阪教育大学 / (OU)=大阪市立大学 / (S)=四天王寺国際仏教大学短期大学部 / (T)=宝塚造形芸術大学



ビアパーティー 新世界の串かつ

7月28日(金)通天閣近くの串カツ「壱番」で親睦ビアパーティーが行なわれた。参加者は22名。生ビール片手に、二度づけ禁止のソースをからめ、新世界を満喫。近いのにこういう機会がないと、なかなか行くことがない場所ですよ。~楽しい時間をすごしました。(記・岡崎)



CGパース体験記

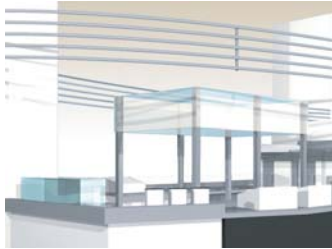
Photo Shopによる仕上編<2>

仲田 貴代史 (OIS理事・仲田貴代史事務所代表)

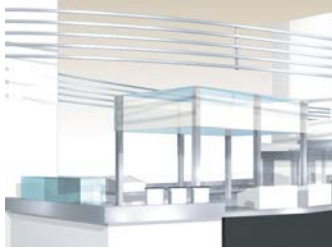
前回、モデリングされたCGパースの背景処理を、順を追って紹介しました。今回はその続きで、各要素の材質表現からサインまで入れて仕上げていこうと思います。なお、今回は対話形式のため長くなりすぎましたので、今回は先生の説明の中でポイントとなる部分を中心にまとめました。



前回終了時



ステンレス部作業前



ステンレス部作業後



ガラス部作業前



ガラス部作業後



サイン作成



サイン変形

◎ステンレス鏡面などの材質表現

- このパースは、上部のルーバーや什器の上部、幅木にステンレス鏡面があります。その部分を選択して、ブラシツールを使って白で覆い焼きで仕上げていきます。光っているところを表現するのですが、効果的に見せるには、あまり細かく白を吹かずに、流量を10以下にし、ブラシ直径を大きくし、少し大きめの範囲を一度に明るくします。その中にブラシ直系を少し小さくしたものをもう一度吹き、より光が強く当たっているような表現にします。
- 上部ルーバー部では、ルーバーの下部がモデリング時に暗くなっていますが、覆い焼きを使うと明るいところだけ光るので、下部の黒はそのまま残り立体感や材質感が効果的に表現できます。
- またもう一つ大事なのが、正面と側面のコントラストとです。同一材料全て一度に吹いてしまうと、立体感や材質感が損なわれます。正面、側面を別々のレイヤーでブラシを吹き、特にコーナー部のコントラストをつけるように表現しましょう。

◎ガラス部の材質表現

- モデル状態で透明感は表現できているのですが、ハレーションがないので、ステンレスのときと同様に多い焼きを使ってハレーションを吹きます。この場合、前面ガラスがR(アール=曲面)になっていますので、水平にハレーションを入れるといいでしょう。

◎サインを入れましょう。

- Photo Shopのフォントを使ってサインを制作します。サインができたらパースにはめ込みます。その時の注意ポイントとして、次の3つがあります。①パースの絞られている方向に合やす②垂直方向はあくまでも垂直に③スタンディングポイントから遠くなるにつれ、水平距離が縮むこの3点を注意しながらサインをパースに合わせ入れていきます。
- まず上のルーバーに付くサインは大きなR上に着くので、一度に変形するのは無理です。変形の「自由な形」を使って、大きくルーバーの方向に変形します。それから5分割ぐらいにして、Rの上に「自由な形」で変形して並べていきます。上の注意ポイントを復唱しながらOKかどうか確認してください。少しでもおかしいと思えばよくなるまで繰り返すことが大事です。
- ルーバー上のサインが確定したら箱文字の厚みをつけます。ロゴをコピーして黒くし、それを正規のロゴの下にずらして置きます。このパースでは左手前からそのサインを見ることになりしますので、少し右下にずらすと箱文字の厚みに見えます。
- 最後に、サインのロゴが前面の照明で光っている表現を、ステンレスのときと同様に多い焼きを遣ってハレーションを入れます。
- 他のサインや什器のプリントも同様に入れてサインを完成します。

◎床にサインなどの映り込みを入れる。

次の3つの注意ポイントによりサインを移動し変形します。それから透明度を上げて薄くして完成します。これでこのパースのPhoto Shopによる仕上げは完了です。注意ポイント①サインの床からの垂直距離分、床と接するところから垂直下へ反転移動②パースの絞られる方に方向を合やす③垂直方向はあくまでも垂直に



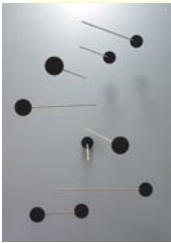
サイン仕上げ



他サイン・添景仕上げ



サイン・添景・床映り込み作成



“事遊展” 作品募集



●照 明(あーとなあかり) ●仕 事
●モバイル/やじろべえ ●趣 味

日時：2006. 12. 7(木) 13：00～18：00
12. 8(金) 10：00～18：00
12. 9(土) 10：00～17：00
12. 9(土) 13：00～16：00
12. 9(土) 16：00～17：00

搬入・展示：2006. 12. 7(木) 9：30～12：00

撤去・搬出：2006. 12. 9(土) 17：00～18：00
明かりの制作とセミナー (講師：橋田裕司氏)
明かりのシミュレーション(コイズミスタッフ)

会場：コイズミショールームの2F(西区阿波座1-3-15西本町三井ビルディング)

事遊展の趣旨：①仕事や遊びの作品を通じお互いを知り合うことにより親睦の輪を広げ、活性化を図る。
②作品展示を通じOISを広く一般にアピールする。

Special Event!

「木の葉ライト」制作とあかりのセミナー

NHK「おしゃれ工房」でおなじみの照明デザイナー、橋田裕司氏によるセミナーと作品制作指導。ぜひ楽しみましょう!

開催日：12月9日(土)13：00～16：00(事遊展最終日)

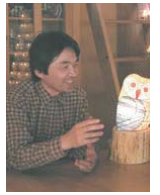
費用：材料費込3,000円 定員：20名

★参加希望者は同封のハガキで申し込んでください。



橋田裕司(はしだひろし)
照明デザイナー・照明コンサルタント

1952年 大阪生まれ
1988年 プロト商品計画 設立
1992年 照明塾 開設
2001年 NHKおしゃれ工房
2002年 日本テレビ ナイナイサイズ



著書：あかりのレシピ
参考：<http://www.shoumeijuku.com/>

「モバイル/やじろべえ」部門

モバイルは、「空気の流れに応じて動く彫刻」として、デンマークに古くから伝わる伝統工芸で、正真正銘の芸術作品として美術界から認められるとともに、家庭や職場における装飾、各種店舗のディスプレイ、乳幼児への視覚的的刺激として、世界の国々で普及しています。使用材料、大きさ、形などすべて自由です。ぜひ一度モバイルづくりにチャレンジしてください。



「事」部門

あなたのお仕事に関する作品です。家具をはじめその他インテリアエレメントなどや、内装工事関係など全般です。デザインのみの作品や、大きくて持ち込めないものは、図面や完成写真をパネルにしてください。

「遊」部門

いわゆる趣味に関する作品です。ジャンル(絵画・彫刻・写真・書道etc.)・表現・素材など、まったく自由です。

「あかり」部門

自分でデザインした照明であればすべて自由です。



※今回すべての部門作品、搬入日時に直接会場へご持参ください。展示方法などありますので、事前に同封の申し込みハガキをお送り下さい。

茶筌形ちょうちん 『竹あかり』を作しましょう

竹と和紙だけで作る灯です。やさしい光と心もむ形。材料と制作方法はOIS手づくりサロンで用意します。材料費1,000円のみ必要。



手ぶらで参加

OIS手づくりサロン開催!

事遊展にむけてみんなでワイワイ作品づくりをしましょう。モバイル、やじろべえ、竹あかり、アクリルの照明器具などが作れます。材料はアクリル、竹、和紙など工具も用意しています。11/16(木)・11/30(木)にOIS事務局で行ないます。参加希望者は事務局へご連絡ください。

※材料代実費が必要になる場合もありますので、ご了承下さい。

お問合せ、ご相談はOIS事務局、奥田or岡崎まで。



アクリル板を使った照明

国内最大のデザインイベントへと発展してきた「デザイナーズウィーク」。今年のテーマは『LOVE』。広くデザインに関心のある一般、学生、ショップ、企業、関係団体などの参加を得て、魅力と刺激にあふれた様々な交流と出会いの場となりますようご参加、ご協力お願い致します。

愛がいっぱい。 Designer's Week



Shop Exhibition

東京:10/31~11/5
関西:10/26~10/29
名古屋:10/19~10/22
札幌:10/19~10/22

詳しい情報、スケジュールプランは
<http://www.c-channel.co.jp/> を参照ください。

高島屋スペースクリエイツ “ものづくり”フェア

06年11月8日(水)⇒9日(木)

業界でも有数の歴史と伝統を誇る私たちの“ものづくり”
その技術や品質の核(コア)となる大阪工場をご案内します。



思い描いた空間を現実のものとする、私たちの“ものづくり”の基本が大阪工場にあります。高品質な木工造作・家具をつくる作業工程や金属・ガラス等との組み合わせ。ディテールを間近に感じ、貴重な突板や特殊な素材に直接触れてリアルな“ものづくり”を体験してください。

※詳細は、実行委員会【TEL06-6632-3190】までお問合せ下さい。

高島屋スペースクリエイツ(株)大阪工場
〒587-0042 堺市美原区木材通4-5-13
TEL:072-362-6611

OIS賛助会員

この秋注目のイベント!

大彌リビング

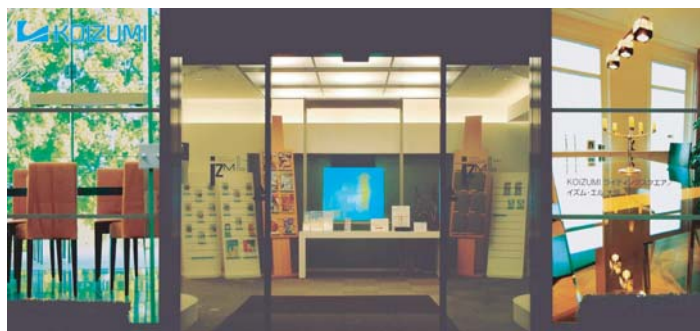
能口仁宏さんからの情報

『堀江スツール』展示&二次審査会

会場/大阪 四ツ橋 Knot 1Fオープンテラス

大阪堀江のファニチャーストリート立花通商店街主催による椅子コンペ。今年はスツールのデザインを募集。約300点の応募作品から第一次審査を通過した10作品の公開展示と人気投票、併せて製品化への最終審査会を開催する。商品化されたスツールは『堀江スツール』として堀江の家具ショップから全国へ、やがて世界へと販売を広げる予定である。最終決定は12月クリスマスイベントで賞を発表。
事務局:堀江ユニオン <http://www.horie.ne.jp/>

コイズミ照明ショールーム 11月2日リニューアルオープン!



今年4月に「あかり文化創造企業」として新たなスタートを切ったコイズミ照明株式会社はショールーム“KOIZUMIライティングスクエア/イズム・エル大阪”をリニューアルする。コンセプトは“新しいライフスタイルを体感できるショールーム”。

詳しく見ていくと①ダイニングとキッチンを融合したライフシーンの提案=キッチンを中心とした暮らしの提案など、明かりと空間のコーディネートで新しいライフシーンを提案します。②エクステリアを取り入れたLDK=吹き抜けやエクステリアなど、広がりのあるLDKをトータルコーディネート。照明シミュレーションで、明かりの演出を体感できます。③リビングシアターシーンの体感=ダイニングキッチンやリビング空間において、音響や映像、照明、カーテンが連動したシーンを提案します。④ヒーリングに合わせた照明=アロマ、BGM、カラー光の効果を取り入れた照明など、暮らしの中でのリラクゼーションを演出、提案します。⑤新制御システムの提案=時代に合わせた新しいスイッチコントロールシステムを提案。タッチパネルで自由にライフスタイルを体感できます。

OISはオープンから約1か月後に「事遊展」の会場として使用させていただくことになっていますが、なるべく早い機会に足を運び自身で体感されることをお勧めします。

KOIZUMIコイズミ照明株式会社
KOIZUMIライティングスクエア/イズム・エル大阪
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-3-15 西本町三井ビルディング
TEL. 06-6539-1222 FAX. 06-6539-1233
開館時間: 10:00~18:00
休館日: 水曜日(但し祝祭日の場合は開館)
アクセス: 本町駅22番出口から徒歩一分
<http://www.koizumi.lt.co.jp/>